

ちょっと行けば海があって、ちょっと行けば山がある  
和歌山県

# 由良町移住の招待状

YURA TOWN

## もくじ

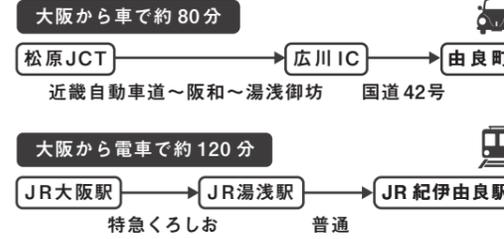
- P2. 由良町ってこんなところです。
- P3. おさえておきたい支援制度一覧！
- P4~5. 移住者インタビュー
- P6. 移住のステップを具体的にしました！
- P7. 移住にかかるQ&A

## 人生を変える景色がここにあります。



写真：公益社団法人和歌山県観光連盟

## アクセス情報



## 由良町MAP



## ワンストップパーソン

由良町は海や山に囲まれた自然あふれる町です。趣味の釣りを満喫したい、農業がしたい、住まいを探したいなど、様々なニーズにお答えします。皆さまのご希望に合わせて対応しますのでお気軽にご連絡ください。

由良町産業振興課 TEL: 0738-65-3850

任  
せ  
て  
く  
だ  
さ  
い  
！



ワンストップパーソン：津野(つの)

## 移住に関する問い合わせ一覧

問い合わせ先	電話番号	住所
わかやま移住定住支援センター	073-422-6110	和歌山市本町 1-22
和歌山県農林大学校就農支援センター	0738-23-3488	御坊市塩屋町南塩屋 724
和歌山県再就職支援センター	073-421-8080	和歌山市本町 1-22
由良町商工会	0738-65-1432	日高郡由良町大字網代 250-2

移住に関するご質問などはお気軽にご相談ください

由良町産業振興課 | TEL: 0738-65-3850  
MAIL: sangyou@yura.town.lg.jp

# 支援制度

～住宅支援・子育て支援～

### マイホーム取得支援事業

**100**万円補助

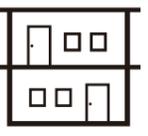


新築住宅又は建売住宅を取得した方に100万円を補助。18歳未満の子ども1人につき、10万円を加算。



### 民間賃貸住宅家賃補助事業

**1/2**家賃補助



新婚(婚姻から5年以内)世帯を対象に月額家賃から住居手当を除いた額の2分の1。(上限25,000円/月)  
※補助期間は最長5年間



### 空き家改修補助金

上限 **80**万補助



居住の用に供する空き家であり、住居としての使用に支障が生じている箇所の改修費の2/3。(上限80万円)



### 出産祝い金

1人につき **10**万円補助



対象児1人につき10万円。



### 子育て支援事業

2人目以降の保育所利用者負担額及び、給食費 **無料**



2人兄弟姉妹を持つ世帯で、保育所等に通う2人目以降の利用者負担額を無償化。保育所等に通う3歳児から5歳児までに係る給食費を無償化。



### 子育て支援事業

子育て費用1歳まで **5,000**円補助



子育てに必要な育児用ミルク、ベビーフード、紙おむつ、おしりふきの購入に要する費用の一部を助成。



# 由良町で自然と暮らす

由良町は和歌山県の真ん中にある人口約5,300人のまち桜の季節には白崎の海岸線沿いに渡り鳥のウミネコたちがやってきます。5月に白い花を咲かせたみかんの畑は、潮風のめぐみを受け9月頃からだんだんとオレンジ色に。都会にはない真っ暗な夜、頭に広がるのは満天の星空。窓の外の鳥のさえずりで目を覚まし、夕暮れにはかえるの合唱が聞こえてきます。夏は風の通りが良く涼しい。冬は雪が降ることがほぼありません。町内のどこからでも、海岸までは車で約20分くらい。山の幸も海の幸も採れたて新鮮が自慢です。

## 数字で見る和歌山県と由良町



子育て、安心安全  
全国待機児童数 厚生労働省「保育所等関連状況取りまとめ」(令和3年4月1日)

### 待機児童数

**0**人

由良町	0人
和歌山県	30人
大阪府	158人
東京都	969人

### みかんの生産量

**16.71**万t

1位・和歌山県	(22%) 16.71万t
2位・静岡県	(16%) 11.98万t
3位・愛媛県	(15%) 11.25万t



由良町はゆら早生発祥の地  
農林水産省「令和2年産作物統計」(みかん収穫量)



洗濯ものがよく乾く  
降水日数気象庁降水日数ランキング統計でみる都道府県のすがた2020

### 降水日数

**94**日

和歌山県	94日
東京都	103日
全国平均	117日

### 娯楽の平均行動日数

**40.7**日

和歌山県	40.7日
大阪府	39.5日
東京都	37.7日
全国平均	39.1日



人気の釣りスポットが沢山  
娯楽の平均行動日数 総務省「H28社会生活基本調査」(趣味・娯楽の平均行動日数)



## 由良町暮らしの便利帳

～由良町の情報、全部入ってる～

由良町暮らしの便利帳は、町民の皆様の暮らしにかかわる情報を分かりやすくまとめたものです。町が実施している事業や防災情報など様々な情報が記載されていますので、是非ご活用ください。



由良町暮らしの便利帳はWEBでご確認いただけます!





お世辞とかじゃなくて、「ゆら早生」が本気で美味しいんですよ。世界に広めたいです。

大阪府から移住2年目

TAKEDA SORA  
武田 青空 さん

地域おこし協力隊として着任。耕作放棄地だった畑でみかんの栽培を行う。高校卒業後の進路を考える中で農業に興味を持ち、就農フェアに訪れたことをきっかけに由良町を知る。その後、地域おこし協力隊に応募し由良町へ。休日は釣りやバレーボールをして過ごす。



移住後のライフワークバランスを具体的にイメージしてたから、不安はあまりなかったです。

滋賀県から移住6年目

YONEZAWA KATSUTOSHI  
米澤 勝利 さん

妻の実家がある由良町衣奈地区に一家4人で移住。義弟が立ち上げたデイサービスの介護福祉士を務める。長年、少年柔道の指導者として活躍。移住後は由良少年柔道で指導者として活躍。他にも運動サークルを開催するなど、柔道や運動から生まれるつながりを大切にしている。

### 事前に移住後の生活を具体的に

由良町は妻の実家があるので何度も来たことがありましたが、移住にあたって時間があれば様々なことを調べました。家のことや学校のこと、支援制度、少年柔道があるかなど。役場の方に相談に乗っていただいたり由良柔道の指導者に連絡を取ったり、事前にできる限りの準備をしていました。

移住にあたって母は「奥さんのご両親は嬉しいだろうし、奥さんも安心して暮らせて幸せだと思う」と大賛成。父も「移住するからには戻る場所はないくらいに覚悟で頑張れ」と激励してくれ、引っ越しを汗だくになりながら手伝ってくれました。快く送り出してくれた両親と万全の体制で迎え入れてくれた妻の両親への感謝の気持ちと、これからは由良町でやっていこうという覚悟で来ました。

### 柔道がくれた人とのつながり

移住前は仕事が忙しく家族の時間も柔道の時間も取れませんでした。移住してきてやりたかったことができて満足しています。

当初由良町には親戚以外知り合いはいませんでした。少年柔道をきっかけに保護者さんや先生方が何かと良くしてくださり心の支えとなりました。これをきっかけにつながりがさらに広がっています。柔道がくれたご縁にとっても感謝しています。

### 見習い農家としての1年

耕作放棄地だった畑をお借りして、師匠である農家さんに教えてもらいながらみかんを栽培しています。地域おこし協力隊に着任してから農業を1年半やってみてやりがいと楽しさを感じています。みかんは1年かけて世話をし収穫しますが、頑張れば頑張った分だけ良いものができます。自分が育てたみかんを家族や友人に食べてもらったら「美味しい！」と言ってもらえてとても嬉しく、励みになりました。

農家としてはまだまだで、師匠からアドバイスをいただくことも多々あります。そんな師匠が栽培したみかんはやっぱ美味しい。自分も師匠に負けないくらい美味しいみかんを栽培できるように活動しています。地域おこし協力隊の任期が終わっても由良町でみかん栽培を続けたいです。将来的には起業や、観光農園を始めたいと考えています。

### 由良町の柑橘をもっと発信したい！

由良町は柑橘の種類が豊富ですが、特に「ゆら早生」という10月初旬に収穫できるみかんが特産です。初めて食べた時、今まで食べていたみかんとは比べ物にならないほどの美味しさに驚きました。移住して来るまでは、こんなに美味しいみかんがあることも、みかんにたくさん種類があることも知りませんでした。なので、これからもゆら早生や、由良の柑橘の美味しさをもっと多くのの人に知ってもらえるように、自分のできる事をしていきたいです。

### 次は僕がサポートします

最近では誰でも気軽に参加していただける運動サークルも始めました。今後は僕の知人に旅行も兼ねて講師として来てもらって講座を開いたり、運動を通じて様々なつながりが生まれたらと新しい企画を考えています。由良町の魅力も紹介していきたいです。

移住してきた人やつながりを作りたい人にも、ぜひ来ていただけたらと思っています。やっぱり移住者の気持ちは移住を経験した人しか分からないと思います。僕自身たくさんの方に支えていただいたので、今度は僕が次の方に繋げていきたいです。もし移住に関して僕にできることがあれば全力でお手伝いさせていただきますので、遠慮なくご連絡ください。



柔道教室の風景

### 人付き合いが暮らしの楽しさに

由良町へ移住してきてしばらくは、自分から積極的に挨拶することを意識していました。歩いている人を見かけたら、車を停めて「こんにちは！」と声をかけて自分のことを覚えてもらえようと思いました。他にも地元のパレーボールチームに誘ってもらったことをきっかけに隣町にも友人ができました。地元のこと、そこに長く住んでいる人の方が詳しいし、自分がここで暮らしていく事を考えても知り合いがいる方が良く思っていて意識していました。今では野菜や魚のおすそわけをいただけるようになった方もいます。

ここでの暮らしは、人とのつながりを広げていくとどんどん楽しく、住みやすくなっていると感じます。



みかん園地とゆら早生みかん



# 移住にかかる Q & A

～よく寄せられるご質問にお答えします～

**Q.** 移動手段は必要ですか？



**A.** 車があると便利です

山道が多く、徒歩や自転車での移動は健康的ではありますが、移動するには大変です。そういったこともあり、自家用車での移動をおススメします。

**Q.** 下見、相談は可能ですか？



**A.** 担当が案内します

まずはワンストップパーソンにご連絡ください。物件情報を物件情報を提供し、興味を持っていただいた場合は、現地案内させていただきます。

※「ワンストップパーソン」は、和歌山県の全市町村に配置されている移住相談の担当職員です。

**Q.** スーパー、コンビニはありますか？



**A.** 1軒ずつあります

地元の方の日常を支え、知り合いと出会えば和気あいあいと喋る憩いの場ともなっています。また近年は、移動スーパー事業も始まっており、自動車等を持たない方の支援もおこなっています。

**Q.** 住まいを探したいのですが…



**A.** 条件を決めましょう

まずは、海の近くに住みたい、山の近くに住みたいなどの条件を考えましょう。それに応じて、ワンストップパーソンが町内の不動産業者と連携し、空き家バンクに登録されている物件を中心に紹介します。

**Q.** 病院はありますか？



**A.** 2軒あります

診療所のほかに歯科医が3軒あります。また救急医療の受け先も20分圏内の場所に総合病院があるので安心です。

**Q.** 物価は安いですか？



**A.** 一般的な価格です

都会と比較しても大きく変わらず、一般的な価格となっています。なお、地元で採れる野菜、果物、海産物が店頭で売られており、新鮮な状態で味わうことができます。

**Q.** 災害への対策は？



**A.** 訓練を実施しています

和歌山県は南海トラフ巨大地震や台風による災害のリスクがあります。由良町では、津波ハザードマップ、和歌山県防災ナビをはじめとした防災情報を掲載しています。また、避難訓練を実施し、実際に安全に避難できるか、避難ルートの危険な場所などを確認し、日頃から災害に備えた対策を行っています。

**Q.** オススメの過ごし方は？



**A.** 釣りがオススメです

由良町は、全国の釣りファンに愛される釣りスポットになっています。筏や磯釣り、乗合船や仕立て船など様々な海釣りを楽しむことができます。時期や場所によって、釣りあげることのできる海の幸も様々で、1年を通して楽しむことができます。

# 移住までのステップ



## 住まい・仕事について検討する

生活拠点となる「住まい」と暮らしに欠かせない「仕事」を検討します。由良町空き家バンク制度や、就職・起業についての相談しましょう。農業に興味がある方も大歓迎です。(支援制度 P3)

由良町暮らし TOP  
<http://www.town.yura.wakayama.jp/bunya/kurashi>



## ステップ3

### 移住相談窓口相談・訪問する

ワンストップパーソンが移住者の目標に立って相談に応じます。現地訪問の際、地域の案内も可能です。支援制度の詳細を知りたい、資料請求したい場合はお気軽にご連絡ください。(支援制度 P3)

由良町移住定住 TOP  
<http://www.town.yura.wakayama.jp/bunya/teiju>



移住してみたい！  
という気持ちはあるけれど、実際に移住となるとハードルが高く、なかなか踏み出せない方が多数だと思われます。  
移住までのステップを作成しましたので参考にしてください。



## 地域の情報を収集する

観光ガイドブックやインターネット検索などで情報を収集して地域を知ることが大切です。また、全国で開催されている移住イベントに参加し、先輩移住者のリアルな声を聞くことも重要です。(移住者インタビュー P4～5、移住にかかる Q&A P7)

海の近くか山に住もうか、色々調べよう！



由良町役場 HP  
<http://www.town.yura.wakayama.jp/>



自動車の所有は？  
スーパー、コンビニまでの距離はどれくらい？



## 移住の目的や理想の暮らしを設計する

移住は生活環境や地域の方との人間関係など、人生で大きな変化を伴います。移住後の理想の暮らしをより具体的に設計しておくことで、希望する地域を選択しやすくなります。

